

令和6年度町づくり座談会会議録（豊田・川前）

開催日時	令和6年7月9日（火）午後7時00分～午後8時45分
開催場所	豊田公民館
町側出席者	町長 庄司 中 建設課長 大沼進悟 総務主幹 小玉大輔 総務課長 土屋弘行 まちづくり推進課主査齋藤光 総務課主任 遠藤隼人
出席者	8名

議事概要

1. 開 会	総務課長の進行で開会する。（午後7時00分）
2. 挨拶と説明	町長が挨拶と町施策の概要を説明する。
3. 懇 談	
総務課長	それでは、ご意見ご質問等あればお伺いいたします。
参加者	<p>まず最初に、今町長さんから話を承りまして、町長コラムを興味深く何回も読んでます。その中で一番印象に残ったのは何月頃がちょっと忘れちゃったけども、司馬遼太郎さんの坂の上の雲、私も司馬遼太郎さん大好きなんですよ。</p> <p>で、それを読んで、明治時代の話なんですよ。秋山兄弟っていうのはお兄さんが陸軍で、弟さんが海軍、松山というところはものすごく文学的な県だということ、軍隊にはあまりいないんだという話を聞いたんですけども、その中の活躍っていうのを書いてました。</p> <p>今は日本は戦争は関係ないような時代になりましたけども、やっぱりその時に私なんかも生まれてたらやっぱりね、軍人として手を上げて行ったのかなというような気はしますけども、時代がそういうふうにしたのかなと思ってるところです。</p> <p>で、それからもう一つね。そういったその司馬遼太郎さんのことは、私も何年前に人権擁護委員をした時があるんですね。6年間ぐらい。その時に中学校でなんか話をしてくれということで困ったんですよ、何を話して良いか分かんなくて。その時にこの司馬遼太郎さんの話、あるいは三国志の話でしたけども、今課長がいますけれども、資料を作ってもらって話をした時があります。</p> <p>その時にもうやっぱり司馬遼太郎さんは常に子どもを意識して小説を書いているということで、今の町長さんの話でも大人が子どもにタスキを渡す、そういう大事な仕事があるんだなあと思ってるんです。</p> <p>そして一つ、あとは具体的な今度話になりますけども、私も豊田に生まれて豊田で育ってずっといるんですが、小学校、豊田小学校が廃校になってね。統合されて閉校になってその跡地問題という感じです。</p> <p>桜なんかも植えて結構さなぶり大会とかやってたんですけども、今はなんて言うのかな。砂利敷いてソフトボールとかグラウンドゴルフとかできないような状態なんですよね。それで、やっぱりどうしても小学校は地区の拠り所。川前も同じだと思うんですが、豊田小学校に来ていろいろ集まって、さなぶり大会とかゲートボール大会とかグラウンドゴルフ大会とかやったもんですから。なんかコロナのせいも</p>

	<p>乗らないでふんどし一丁で戦に行く時もあったらしいです。小さい時にいろんな刀とか槍とかあったんですね。それでチャンバラごっこした思い出もあります。</p> <p>そういうことで、やっぱり米どころです。ただ、今は米だけではまずいというかね。その中で、前に農協でもやってるんですけども、その農業関係の学習会議で、山大の何ていう先生だったかちょっと忘れちゃったけれども、何回が来てまして、やっぱりここは雪が降るけども、スイカも出る、サクランボも出る、米はこの辺、特に最上川流域はやっぱり美味いんですね。そこでいろんな知恵を出してやっぱり高く売るといふ。特別栽培米とか作っていますけども、私も特別栽培米作っています。やっぱり減農薬として健康に良いといふところ売れるんですよ。それで、そういうので健康に良いと少しぐらい高くても買うといふ。そういう意識がものすごいあるもんですから、そういったことで農業の方にやっぱり米だけじゃなくスイカ、サクランボ、あと野菜とか。そういったことを進めて、やっぱり農業者を多くしないと、やっぱり農村ではなくなってしまうんじゃないかなと。</p> <p>やっぱり私も消防の方で尾花沢の方にも行ってましたんで、尾花沢消防の方、それで尾花沢の前の加藤市長さんがよく言ったんです。人口は減ってもゲコがいるとか言ってたんですけども、やっぱり社会は人間が作るもんですから、やっぱり人が減る、子どもがいないというのが一番決定的なものだと思います。東京都はこの前選挙終わったばかりで一家庭に一人しかいないみたいな状態だというような話で、どンドンどンドン減っているといふか、そういうことでやっぱり人を増やさなければならぬといふかな。人口をやっぱりこれ以上減らすようではまずいんじゃないかと思ってるところです。</p> <p>あまり長くなりましたけども、これで終わります。</p>
総務課長	<p>グラウンドについては、草刈りの方はですね、年に2回ぐらいしているはずですよ。この間も6月下旬頃から1回綺麗にしました。ただそこでこうやっぱりグラウンドゴルフとかできるかとなると。</p>
参加者	<p>石ころいっぱいあって駄目だ。</p>
総務課長	<p>はい。石ころとかあるもんですから。</p>
参加者	<p>砂利敷かれてるもんな。</p>
総務課長	<p>結構やっぱり近年の工事関係の利用とかもあってですね。そういうところで今そういう状況にはなっているんですけども、そういう最低限のことはまずしていかなければならないなことで、草刈りの方はまずしているところです。</p> <p>そういう地区の要望については、前の区長さんからそういう話もいただいております。まあ使えるような形でですね、均すとか。そういう均す程度だったら多分機械の方でできるのかなとは思いますが、その辺についてはこれからその利用形態とかも合わせながら地域と話をしながら対応してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。</p>

庄司町長	<p>2点目の観光なんですが、僕も今年の春、丁度桜が咲いてる頃に登ってですね、町民の森から眺めた豊田のあったまりの付近、こっちから見ると本当良い所だなと思いました。天狗の相撲場も本当に物語を作ったら観光客が来るんじゃないかなと、今お話を聞いていて思いました。</p> <p>それから、かわまちづくりというのを今進めているんですけども、その中でもちょっと問題提起というか、そういうお話があったということで、なんかうまい具合に天狗の相撲場が観光スポットになるような形も考えていきたいなと思います。ありがとうございます。</p> <p>農業もですね、ちょうど昨日、鈴木憲和代議士とお会いして、地域計画の話であったりですね、これからの大石田町の農業とかもいろいろ話を聞いたりしました。今お話を聞いてですね、多収穫からいきなり減反政策になったという時代で、すごい変わり目におられたんだなと、大変すごい時代だったんだなと思います。本当におっしゃるとおりで、今は高品質で付加価値のあるようなものは高くても買うとかということはあると思います。</p> <p>本当に高く売れるような、収入が増えるような何かしらのサポート等を連携しながら進めたいと思いますし、私自身もトップセールスとなってですね、大石田の美味しい米を売っていききたいなと思います。まだこれからもご指導をぜひ宜しくお願いしたいと思います。ありがとうございます。</p>
参加者	<p>ちょっと聞くのちょっと忘れちゃったけども隣の秋田県なんですが、秋田県の雄勝峠過ぎると湯沢市でありますよね。湯沢辺りに行くと看板がいっぱいあるんですよ。日本一のさくらんぼの産地とか。それを見てびっくりするんですよ。さくらんぼは山形県が全国的に1位だと皆思ってるんですけども。まあそういうので、日本一のさくらんぼとかスイカとか。</p> <p>やっぱり気候が向こうの方が少しずつ気温が上がってるんで適しているかもしれないですけど、日本一は山形県の東根とか寒河江とかね。大げさんですよ。でも、それぐらい大げさにしないと、やっぱり看板ぐらい立てるとかしないと、隣の秋田県から日本一取られるんじゃないかと感じてますので、その辺もPRも必要かなと思ってるところです。昔、最上川はちょうど井出と豊田の間を流れてた。で、だんだん洪水があるたびに山の方に追いやって、今の最上川はもう山の方に行って、川前のところを通ってる。ということでその昔の川のところの米が美味いんだって聞きました。</p> <p>大石田でも昔酒蔵あったんですね。そこが指定してよこすのは昔最上川が流れていたところが美味いということで、やっぱり確かに美味しいと思います。品種にもよりけりでしょうけれども、そこから指定して酒米を取ったって聞きます。まあでも多収穫時代に酒米作るっていうのはあまりいかなかったんですけどもね。というのは完熟しないと、昔は多収穫で10俵とか12俵を取る時代に8俵ぐらい取らないと酒米にならなかったんですよ。だからどっちが得かという、やっぱり12俵取った方が収入があるんで、まあそういうこともあったのかもしれないけど。確かにここは良質米で、最上川の流域は美味かったということを知っています。</p>
総務課長	<p>農業については、まあここでも地域計画の話も多分やってるかと思うので、</p>

	<p>その辺も今後ですね。その計画づくりの中で、もう少し具体的に話ができるのかなというふうに思います。</p>
<p>参加者</p>	<p>そうですね。行政でもあるし、農協さんでもあるし、あと米部会というのも作ってますので、その辺のバックアップをしていただきたいという感じですね。</p>
<p>総務課長</p>	<p>はい、分かりました。ありがとうございます。</p>
<p>参加者</p>	<p>地域計画の話が出たんですけども、豊田、川前地区の担い手で2回ほどこの会場で話し合いをして、10年後の計画を立てたいってことで集まってもらって、みんなから意見聞いてるんですけども、やっぱり農地を守りたいってのはやりたいことなんですけど、やっぱり限界があって、どこまでできるかということをおみんなで考えるのが地域計画であって、いろんな意見が出ました。例えば川前地区ですと、中川原地区は土側溝で区画整備がなくて、最上川からの揚水ポンプアップで電気代もかかるし負担が大きい。基盤整備してはどうかということも前から話あったんですけどなかなか話が進まない。あとは中山間地の方もやっぱりこのインシシの被害とか結構増えてきてますんで、その辺でこれからどうやっていくのかっていう課題もあります。あとはこっちの豊田地区なんですけども、西浦はまず最上川の用水はまだ権利を持ってて、今後どう考えるかってこともありますし。あと村山北部土地改良区、町長が副理事長なんですけど、やはり水が来ないというのが一番問題。夏場ほとんど来ない。一番尻の方ですから、それを何とかしてもらいたいってのも農家からの声はあります。どうしても猛暑になってくると冷やしたいんですけども、水も来ないし。</p>
<p>参加者</p>	<p>何年前にもものすごく水量不足、水不足で、あったまりランドあたりが一番尻だからそこはもうほとんどかからなくて、何年前か忘れちゃったんですけど初めて保険もらったんだ。</p> <p>その時土地改良区に行ったのよ。計算して水路を1日なんぼ流すというのを決めたんじゃないかって。そしたらよく聞いてみたらやっぱり面積でなんぼ流すというが決まっているらしいんですよ。でも、結局あっちのダムあたりは落差あるからロスがないんですよ。で、こっち来ると1反歩あたりで浸透して行って駄目になるから。</p> <p>で、その後ですね。その後尾花沢で熊野地区で火事になったんです。その時ももうそれは稲作に使う水だから流さないで。そして結局流したんですよ。あの時、10軒か15軒くらい焼けたのかな。</p> <p>ちょうど私も大石田の消防演習した時なんで。もうこれは農地の水だからって流雪溝に流さなかったんですよ。だから、それが問題になって、議会でも問題になって、それからやっぱり防災の関係は良くなった。</p> <p>そして最近のこっちの方の土地改良から、鶴子ダムから流れてる水量も多いような気はしますね。</p>
<p>参加者</p>	<p>でも夏とか春先は来ないですね。</p>

参加者	その辺も田植えの時期は別でしょって話もしたんですよ。ただそれは月なんぼで水量で流してるからということ。そしたら今年はなんか上流の方が少ないみたいで、鶴子あたりで猛暑で田植えもしないで初めて決壊したとかいう話も聞きますので、その辺は私も詳しく分からないですけど、そういう状況がありますよね。
参加者	あとはやはりこれ前の水害あった時もそうなんですけども、やはり最上川って昔は舟運で流行ったんですけども、上流から流れてくる水が来るんでどうしても溢れてしまうのがあって、特に水源地なんかも。もう一回あんなことになってしまうと、皆に迷惑がかかるっていうか、本当に水が送られないっていうのが一番困りますんで、そういったことの無いようにまだ対策も考えてもらいたい。
生活安全 主査	環境衛生の方で水源が水を被ったことによって水が供給できなかった時期がありましたので、その供給ができなくなった時期の方を少しでも減らすような形で、裏の方とかそういう周りの方に土を盛ったりとか、そういった対策はしているはずですよ。
参加者	ヒューム管あったっけのよ。県道の下に。あそこ杭抜かないからあそこから入っていった。豊田の集落排水の方から行っちゃったんだ。あそこ杭はだめだよ。
建設課長	補足してよろしいですか。補足すれば、豊田小学校の裏の堤防が低くなっているところ。あそこからあの時は溢水というか、行ったわけですけど、あそこも地区の方から協力してもらって、町の方で買い上げて土盛りさせてもらいまして、農道については今開けてはいますが、いざとなればあそこを大型土嚢で塞ぐということで建設課でも常に準備していますので、前回のようなことには直ぐにはならないかなと感じています。
参加者	ちなみに土盛りしてる場所は誰が管理してるんですか。
建設課長	あそこは町の土地なので。
参加者	草刈りとかやってんのかな。
建設課長	まだそこまで手が行ってないですね。
参加者	草刈りとかやってもらった方が良いような感じだと思います。
建設課長	そうですね。
総務課長	それは現場を見て対応するようにお願いします。
建設課長	はい。

参加者	さっきのグラウンドもそうなんですけども、工事用として使わせたんだけど砂利とか敷かれたんだよね。昔はグラウンドゴルフをやってたんだけども、今はもう使えない状態になってしまったんだしたら、もう一回直してもらおうというのも方法あるんじゃないかなと。
参加者	建設会社に条件として整備しろと、終わったら。条件付けておかないとだめなんだな。砂利いっぱいある。とにかく砂利ばかりじゃない、玉石まであるんだ。
参加者	何の工事だったんですか。
建設課長	様々です。町の工事とか、他の工事もありましたが、町有地で現場から近いとなると、どうしても町有地というのがあるので使わせてもらった経緯がありますけど、我々も業者さんと話をして、地区に迷惑がかからないように対策を取れるようにしっかりとしていきたいと思います。
参加者	何か使うかっていうと、まだ別の話だけど。
参加者	使った限りはきれいにするのは当然だからね。
参加者	使えないんだから。草刈りもできないんだから。
参加者	石ころあってだめなんだ。
総務課長	その他何かありますか。
参加者	<p>今日、川前と豊田ということで大変ご苦労様です。そしてまた、こうして集まってくれる人というのは本当に感謝したいなって、皆思わないといけないのかなと思います。</p> <p>それで今回、桜。大石田は町の木が桜になっていて、ライトアップした時の桜っていうのはすごく良かったなと思います。一面に桜が一気に咲いて、あっという間に散った感という感じはしたんですけども、ライトアップして、ああいいなあ、大石田って良いなあ、と思った人が何人もいると思います。それはすごくPRすることであって、これからもそういった良いこと、皆が感動するようなことは、やっぱりPRしないと。終わったっけは、ではすまないなと思いました。</p> <p>それで、町でカルタを今1,000円で売ってて、まだ余裕があるっていう話をこの前聞いたんですけども、その中でも大石田町の良い所いっぱいありますね。</p> <p>先ほど柏倉さんからもありましたけれども、豊田にも温泉館はあって、黒滝の向川寺もあって、それから川前に行くと、蝶々、ギフチョウの生息地。いろいろ新聞にもこれまでも何回も出てて、その度に北小の子どもたちが以前は一緒に行って観察したり、勉強したりしていたんですけども、最近はまだ大石田町全体の子どもたちが、何年生か決めてやってるようなんですけども、そういったすごく良い所がいっぱいあるっていうことを、もっともっと遠慮しないでPRしないと。大石田町っ</p>

てそういう所があるんだということですね。良い所はどんどん遠慮しないでやっていった方が良いのかなと思います。

それと一緒に、少子高齢化ということで、子どもたちは少なくなって、学校の方もやっぱり令和9年度には1校に統合になるっていう予定で今皆さん頑張っていると思うんですけども、そういった子どもたちに、防災に関しても、大人だけが勉強するのではなくて、やっぱり子どもたち、これからこの町を背負っていく子どもたちに、そういう小さい時からの防災教育でも良いし、教育っていうのが人を作っていくというので、一番大石田町を良くするためにはその子どもたちを教育するのが一番手っ取り早いと思います。

一番早く大石田町が良くなるための、その第一の材料に、材料って言うと失礼なんですけども、この子どもたちから教育っていうものを大いにさせていただいて。大人になってから覚えるのではなくて、やっぱりちっちゃい時から覚えて、町のために自分が一員としてどうすると参加できるのかということまで。年代に合わせた教育っていうのはすごく必要だなと思います。

で、その分私たちもこれまで70年ぐらい大石田で生活をしたんですけども、そういったこと、昔の人ならではの知識っていうものはあると思います。そういったことも、この子どもたちと大人がやるべきこと、繋がりを持っていくための集まり、もう大人の年配の人たちは、「もういいは」と、デジタルなんか特に「もう付いて行かんねは」っていうのがあると思いますけども、コロナのために今までこうずっと引きこもり状態になって家にいた、そういったことを無くすためにも、子どもたちと大人の人の居場所づくりみたいなもの、そういったことを「昔はこうなんだよ」っていうことを子どもたちが「いや一分かんない。そんなこと」っていう話になると思いますけども、でも大石田町に関してはこの文化的ないろんな人材が大石田町に来てますし、そういった歴史的なことを教える権利っていうか、義務が大人にはあると思いますので、そういったことを子どもたちに話す。そうして繋がりを持っていないと、子どもたちを誰が育てるんだろうと思いますので、そういったことを、大人と子どもたちを繋ぐ教育っていうものにもっと力を入れていただければ、すごくありがたいなと思います。

もうとにかく大石田町の人って遠慮する。なんかこう引っ込み思案っていうかね。堂々と言わないというのが良いようで、一番町を明るくするための言葉を発するというのを、皆がやっぱりできていないと困るのかなと思います。

とにかく町をPRする。良いものをいっぱいPRすること。あと子どもたちも大人たちも出会いの場を作るためにも教育っていうものをすごく頑張っていたいただければありがたいなと思います。以上です。

庄司町長

はい、ありがとうございます。私もですね。支援とかだけじゃなくて、やはり教育が一番大事だなと思っております。先ほど井荻さんからもありましたとおり、子どもと大人と一緒に居場所づくりをすとかですね。

あと、大黒舞をすごく上手に踊る子どもたちが、南小にいるんですけど、そういった伝統とか文化を大人が子どもたちに教えていくっていうのも、すごく大事だなと思いますので、その人は民謡もなんか今度県大会に行くってことで。本当にそういった地域に根ざした伝統だったり習わし、風習をですね。本当にやっぱりこう、

	<p>そういうのも受け継いでいかなければいけないと考えてますので、もちろん勉強とかそういう教育も大事ですし、そういった地域の歴史とか、そういう形の教育もやはり大人たちが教えられるような環境づくりを、やっぱり作っていきたいと思います。ありがとうございます。</p>
総務課長	<p>はい。その他ございませんでしょうか。</p>
参加者	<p>川前にあるふれあいセンター、あんな立派なものあるんですが、今どういう形で誰が管理してどういう使い方してるのか。</p> <p>もう1点、県の道路、川前の道路ですけど、中間から公民館あたりまではかなり傷んでるんですよ。消火栓とか引っ込んでいて大型が通るとドーンとうちに振動がくるといふかたち。建設課長もいるので、その辺も後でちょっと確認してもらいたい。</p> <p>あともう1点なんですけど、ちょっと言いづらいんですけど。虹のプラザの紛失事件の経過をちょっと知りたいんですけど。現金紛失事件、事件かどうか分からないんですけど、その経過、その3点よろしくお願いします。</p>
総務課長	<p>ではまず、ふれあいセンターの件をお答えいたします。ふれあいセンターの管理については教育委員会の方の管理になります。</p> <p>ご存知のとおり、今はガラス面がちょっと見えないという状況で、それを貸し出すということはできないということで、今はどこにも貸さないで、そのまま管理だけはしているという状況です。</p> <p>今後の方針としましては、せっかく良い建物なんですけど、あれを修復するとなると、やはり相当な費用もかかります。ガラス自体も一面ガラス張りなので。一応撤去する方針なんですけどね。</p> <p>ただ、撤去するにも崖の上にあるものですから、撤去についてもかなりの費用がかかるということで、今のところ費用の捻出とかを見ながら、とりあえず今のところは潰れないように一応管理だけはしているという状況です。将来的には計画的に撤去していきたいと教育委員会の方では考えているようでございます。</p>
参加者	<p>はい、分かりました。</p>
総務課長	<p>続いて県道を。</p>
建設課長	<p>はい。ありがとうございます。県道についても他所の地区からも当然皆さんから様々なご意見をいただいています。いただければ我々もすぐに間を置かずに県の方には要望として伝えますので、その他にも県道のことで気づいたことがあればぜひ教えていただきたいと思います。</p> <p>今日のことはできるだけ早く伝えて、県でも様々な事情があるんでしょうけれども、できるだけ早く回答していただくようお願いしたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。ありがとうございます。</p>

参加者	ついでに豊田の方も結構ガタガタで、皆何も言わないのかなって。
建設課長	皆さん思っているのでしょうか。はい、ありがとうございます。
参加者	亀井田橋架け替えする時よ、大型車いっぱい来た。大型車で壊れたのよ。直さなきゃならない。
参加者	あと、消雪は整備しないでそのままするのか。
建設課長	散水消雪も、皆さんご存知のとおり、シーズン前に一応点検して、本当に駄目な所はバルブごと交換しているようですが、なかなかそれも全面的に一気に替えるというのは、町道も同じですけど、なかなかできないみたいです。不具合の所があれば、それもあのシーズン中も調整とか交換とかしていただいておりますので、ぜひ連絡をいただければ。
参加者	なんかバランスがね、ものすごい出るところとかあって。
建設課長	そうですね。私も見て思いますが、なかなかうまくできないようです。はい、わかりました。
総務課長	最後の虹のプラザの紛失事案の関係でありますけれども、詳細は教育文化課の方が分かると思いますが、概要だけ申し上げます。 ちょっとおかしいなと考え始めたのが今年の9月頃ということで、要は決算の時期ですね。その段階でなんか収入金が少ないというふうなことでですね。 そこからまず調査を始めたところであります。それで調査したところ、全部で62万ぐらい合わなかったということで、監視カメラもあるわけでないし、その収入金が盗難にあったのかということが確定できなかったものでしたから、その足りない分については担当課の職員の中で、まずは合わない分については5年度会計の中で、その収入分については補填をしたという経過がございます。 で、今現在のところとしましては、警察の方と話し合いをしながら被害届についてどうするかということで、協議、話し合いをしているような段階です。 警察の方でも教育委員会の担当から聞きますと、いつどこでどのくらい無くなったのかというのが確定しないと被害届も受け付けしてくれないというふうな状況らしいです。 そのため、その辺りについて詳細に調査をしながら、警察といろいろやり取りしながら被害届については出していくという方向で今動いております。 現在の状況としては、そのような状況です。
参加者	そういった報道を受けました。報道機関が全部そういう形で放送してから数か月経ちましたよね。そこ、今現在の進捗状況。まず議会ではこういった話はしないんですか？

参加者	今言ったような状況だからまだ決まってないからね。説明しようがないんだ。確定してないから。
参加者	普通に考えて、紛失したからその上司が金を立て替えて払うよというのは一般的にちょっとおかしいんじゃないかなと思うんですよ。誰が考えても。
参加者	追求してな、調べてちゃんとな。議会でもそういうふうに言ってる。
参加者	今63万と言いましたけども、それ違うでしょう。正式な金額、一番最初に調べた金額。それ整合性ちゃんと出せますか。
総務課長	そうですね。今その調査をして合わない金額はそのさっき言った約62万円だということで、それについては確定しているところでございますね。
参加者	ずっと遡っていったら担当者が変わった。ここからは大丈夫です。ここからダメなんです。そこまで分かっているんでしょ。ということで、この話はこれで終わりにします。
総務課長	これについては引き続き、また対応というか対処をしていくというふうなことでありますので、そのところだけのご理解をいただきたいと思います。
参加者	はい、分かりました。
総務課長	その他にございましたらお願いしたいと思います。
参加者	<p>今年区長になりまして、町のことはよく分かりません。ただただこれだけ言わせてください。役場に行きました。で、ちょっと2、3分手が空いたので、多分この資料を見たのかな。子育て資料、応援ガイド。その一番左の上。</p> <p>最初、私目が悪いので、わぁ50万か、と思ったんです。でも眼鏡外してみたら5万円って、2人で10万円、3人で20万円って。これは私の感覚なので、こうしてくれて意味ではありません。まぁ1人目50万円ぐらいいんじゃないかって。なぜかというとなら50万を1年で使うんじゃないんですよね。子どもが1歳2歳3歳と大きくなっていくうち使っていくんで、月ベース、年ベースでいうと大した金額じゃないんだよね。親御さんもこれだけの費用が自分の懐から出ないとなれば、多少は気分も良いかなと。</p> <p>まぁ2人目も当然なんですね。そして3番目は80万円にしたらいいんじゃないかと私は思ってます。問題は予算なのかなと思いますが、まずやってみて予算はあとで考えれば良いことで。</p> <p>なぜかというとなら、この間まで仕事やっていたのですが、寄付というのがあるんです。尾花沢市の商工観光課にもいろいろ喋ってるんですが、少年少女発明クラブってありますよね。あれ、本間さんと私で作ったんだけど。予算はいくらかと。50万ときた。2人でずっこけて、あのおよ、このぐらい皆寄付で一桁多く集まってくる</p>

	<p>ぜってーというのが始まり。ですから、予算があるとかじゃなくてこのくらいもらえば親御さんが気持ち良いでしょってぐらいやっても良いんじゃないかと。</p> <p>失敗してもいいんです、失敗しても。失敗を恐れてやらないんじゃないかという感じがするんです。だからその辺はちょっと私の提案です。何でも良いからまずやってみようと、やってみる。失敗したら責めない。</p> <p>やったってことは、今まで何もしないことをやってるんだから、前に進んでるんだ。まあ、そんなことでドンと構えてね。</p> <p>あと最後に、さっき井荊さんから大人には子どもに対しての義務があるって言われて。やっぱりみんな忘れてるんだなと思って。昔はじいちゃん、ばあちゃん、親から怒られて、やっぱり怒られながら教えられたんだよね。それが今はない。その仕掛け、まあいっぱいあるんだけどね。こういうのもやってみる価値もありますよね。</p> <p>あと、最後にもう一つ、大石田町には良い所いっぱいあると先ほど言われました。当然なんです。あるんですよ。あるんだけど、学区とか学校がどんどん無くなってくるんで。私、小学校統合するとか言ってるけど、統合した頃にその統合した小学校に小学生いないでしょって。こうなったら大石田と尾花沢を一緒にしたら良いだろうってぐらいの考えなんです。</p> <p>逆に言うと子どもさん3人ぐらい、10人ぐらいでも豊田小学校あっても良かったと思います。なぜかという、うちらみたいなのは、子どもは大きくなっていなくなっても、運動会だのなんだと色んな集まりに必ず来るんで。弁当持って。それが今は全くない。</p> <p>そういうのも予算はどこから来るのってくるから、やってみてから予算考えても遅くないと私は思います。はい、以上です。</p>
参加者	<p>失敗すると文句言われるというのが問題なんだよ。遊佐町を見ろ。失敗しても文句言うやついないよ、上から下まで。だから活発なんだあそこは。</p> <p>なんで遊佐町って言ったかという、保養所あるから。いろんな資料見てるから。職員の意見が出てんのよ、たまにな。それでやってみてこうだった、失敗しました、今度こうしていきますって。おお前向きだなと思った。それで良いんじゃないですか。</p> <p>失敗したら怒られるっていうのは、そんな組織は無い方が良い。ああ、失敗した、良かったね、はいそれじゃ次やれって言った方が良い。必ずうまくいく。</p> <p>大らかにか。</p>
参加者	<p>それが民間と違うところだろう。</p>
参加者	<p>ふるさと納税頑張っかないとな、町長。</p>
参加者	<p>そうですね。</p>
庄司町長	<p>前向きに。</p>

参加者	前向きにな。
参加者	<p>企業版ふるさと納税というのもあって、それも9割控除になるんですね。ですので、利益の出るような会社があればぜひ、どんどん僕もパンフレット持って伺っていきますので、ご紹介いただけたらと思います。</p>
庄司町長	<p>個人の方のふるさと納税も今すぐく今伸ばしております。様々な場面で僕も伝えていっておりますので、そういった資金を使いながら、様々な事業をいろいろしていきたいなと思います。</p> <p>出産祝い金の拡充とかもですね、やりますとかまだ全然言えないんですけど、もちろんいろいろ念頭に入れながら考えてまいりたいなと思います。</p> <p>ただ僕も民間で小さいながらも社長をしておりましたけれど、なんぼでも失敗したらまたやり直せると、それを糧にしているいろいろなことはあります。しかしどうしても役場はやはり公金を扱って、皆様の大切な税金をいただいて、また補助をいただきながら進めていることですので、怯えているわけでもないんでしょうけれども、やはりなかなか大胆な発想がしにくいですね。</p> <p>ただ、その発想も本当に必要だと思いますので、これからちょっと様々なご意見をいただきながら、新しい発想を考えて進めていきたいなと思います。</p> <p>本当にありがとうございます。</p>
総務課長	<p>その他ございましたらお受けしたいと思います。</p>
参加者	<p>デジタル課って今何課にあるんだっけ。</p>
土屋課長	<p>6月1日からDX推進室ということで、町の組織として設置をいたしました。その室長はまちづくり推進課長で、一部総務課の職員もその室の職員として入っております。まちづくり推進課だけではなく、関係する課の職員も入ったプロジェクトチームのような組織になっています。</p>
参加者	<p>我々の歳になってくるともう今すぐのことじゃなくて、なんか後に残すような考えばっかし持ってるんですけど。今のことですけども。交差点の、さっき桜の木が大変立派だと言われたんですけども、役場の方から出てくる交差点の左の方かな。ちょっと木の見えないところと、あと畑線に出てくるところの右の方の桜の木が見えないんです。その辺をちょっと確認していただきたいと思います。</p> <p>あと、今までの人から地区の山林の杉の木を引き継いでもらったんですけども、何年も、50年も前からの話なんだろうけど、それを後世に残すということで、なんかするようなものになってるんですけども、それが今ではいらぬというような話なんですけども。町の方ではなんかこういう地区の方の山林を使ってもらえるような案がないのかなと。今まで小さいとき草刈り行ったりもしたんですけども、今になってみると何にもならなくて邪魔になるみたいなので。そういう時代になったのかわからないけども、それをなんとか地区に還元するようなものに考えてもらえないかなと。</p>

	<p>あとかなり大きい夢なんですけども、各地区で歳いくと皆仁風荘とかに行くけども、その前に地区の方でアパート持って、5階建てのアパート持ってみんなが住めるような。どこかで考えてるところないかな。</p> <p>各地区に、最後には皆仁風荘に行っちゃうので、その前に地区の方で5階建くらいのか建てて、下の方には食堂を作って、風呂場を大きく作ってとかっていうような、かなり大きい夢だとは思いますが、そういうの。どこかそういうのあるのかなと思ったんですけども。</p>
参加者	<p>シェアハウスは出てきてる。そういう需要はある。</p>
参加者	<p>そうすれば除雪とかもかなり省略できる場所も出てくるんじゃないかと思います。</p> <p>あと、子どものことなんですけども。青少年やった時には、子どもには金がかかると言ってたけども、金がかかるとするのは義務教育の他に塾にやるような金かかると。じゃあ補助しましょうって町の方ではいろいろ工面して金かけるんですけども、かけただけあって、皆がどっかに行って地元に残る人がいない。</p> <p>その辺の考えなんでしょうけども、大学進んだら地元で就職すると無料になるとかそういうのあるんですけども、そういう考えも良いんじゃないかなと思います。以上です。</p>
建設課長	<p>最初の交差点の木は、後で具体的な場所を教えてもらって、対応させていただきます。ありがとうございます。</p>
参加者	<p>あその平安堂で建てた建物、ああいう感じのやつはないの。あれは国から補助貰って建てたんだよね。</p>
庄司町長	<p>レインボーヒルズですね、はい。</p>
参加者	<p>そういうの町でも考えて建ててもらえると。</p>
参加者	<p>人いっぱい来るかもよ。</p>
参加者	<p>民間と力を合わせていかないかね。</p>
総務課長	<p>やはり町で建てるとなると、なかなか大変なところがあります。レインボーヒルズの場合ですと、平安堂の方で建てて、家賃について町の方から補助を出しています。そういう方法もありますので、役場だけではなく、民間の活力といいますか、その辺りと協力し合いながらそういうことをやっていければと考えております。</p> <p>町長もそういう考えも持っているようですね。</p>
庄司町長	<p>西川町でも、町に帰ってきて10年住むと借りた学費資金を返さなくても良いというようなことを始めています。そういうのも今ちょっと研究しております。ただ、</p>

参加者	<p>そのための基金とかも必要になってくると思います。</p> <p>掛けるだけ掛けてやって放ってやるみたいなもんだからよ。</p>
参加者	<p>あんまり優秀になると帰って来なくなるかもな。</p>
庄司町長	<p>町長になる前にとある経営者の方からよく言われたのは、「中くん、子どもに対して、帰って来なくていいぞ、とか、家を継がなくていいぞ、とかそういう話はしない方がいい」という教えでした。</p> <p>あまり子どもに大石田のことを雪多いから帰って来なくていいぞとか、お前は継がなくていいからなとか、お前の好きなことしろと言うと、子どもの脳裏に焼きついて、俺は帰って来てはいけないんだとか、もう家族や郷土に興味を持たなくなるらしいですね。やはりだからそういう教え方ではなくて、やっぱり子どもの時から大石田は良い所だぞとか、こういう楽しいことがあるぞとか、雪多くてもこういう生活があるからとか、そういう風に。それも井莉さんが先ほど言った教育だと思うんです。</p> <p>やっぱり町全体で、地域みんなで子どもたちに、大石田は良い所だということを教えて、今はやはり絶対帰って来いよとか、絶対お前継げよというのは子どもの自由も奪うことになりまして強制はできないんですけども、そういった大石田なんて良くない所だから、雪多いから帰って来なくていいんだというような教え方じゃなくて、ぜひ子どもたちに良いイメージを与えるような、前向きな発言を私たち大人が子どもたちに接する時にしていかなきゃいけないんじゃないかなという思いがあります。</p> <p>やはり子どもたちは夢があって大学に進学したり、とりあえずまず外を見てきたいという思いがあると思うんです。僕もやはり大学の4年間と、さらに5年間外で働いてきたんですけども、やっぱり大石田に戻って来ようと思って帰ってきたんです。</p> <p>だからあとは戻って来られるように、子どもたちが戻って来ても後悔しないような環境づくりもしていかなきゃいけないなって思っています。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p>
参加者	<p>最後にですが、副町長さんは地元の方ではないので、そっちから入ってきてみて大石田町で何か足りないものだなということが何かないかな。ここが足りないなっていうのが。</p>
高橋副町長	<p>足りないものはまだそこまで見えてないんですが、私は山形市出身ですけども、山形市民よりも大石田町民の皆さんってすごく町に対して思い入れがあるってすごく感じておりました、どこの地区に行っても自分たちの町をこうしたいんだとか、こうできないんだがっていう、思い入れのある発言を、必ずいただくというのはすごいことだなと思っております。</p> <p>こういう愛着が、地元に対しての郷土愛がすごく感じられるところだなと、つくづく思っております。ですので、こういうところをもっと大事にさせてもらって、</p>

総務課長	<p>町政運営の方に反映させていただきたいと思っているところです。</p> <p>その他ございましたらご意見をお伺いしたいと思います。</p> <p>はい、ではこの辺りで今回は終了させていただきたいと思います。本日は夜分にもかかわらず、様々なご意見、ご提言等いただきまして誠にありがとうございます。本日いただいたご意見につきましては今後のまちづくりに活かして参りたいと考えておりますので、今後とも皆様にはご協力、またご指導いただきますようどうぞよろしくお願いしたいと思います。</p> <p>以上で、まちづくり座談会を閉じさせていただきます。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>
6. 閉 会 （午後8時45分）	